

第三十三回

「壺の碑」全国俳句大会



▲ホームページはこちらから

令和八年十月四日(日) 多賀城市文化センター

特別講演 (多賀城市主催)

「いまここにいない私」

特別選者・講師 堀田季何



【略歴】

堀田季何 「楽園」主宰、(一社)現代俳句協会常務理事。

一九七五年生れ。現代俳句協会賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、高志の国詩歌賞などを受賞。現在、「NHK俳句」選者、南日本新聞俳壇選者、現代俳句協会賞選考委員、俳句甲子園審査員長、伊藤園おくいお茶新俳句大賞最終審査員。詩歌集に『惑亂』『亞刺比亞』『星貌』『人類の午後』。単著に『俳句ミーツ短歌』、共著多数。多言語多形式で創作、翻訳、執筆。

「愛に至りて疑なき千歳の記念、今眼前に古人の心を閲す。行脚の一徳、存命の悦び、羈旅の労をわすれて、泪も落るばかり也」(『おくのほそ道』より)

この壺の碑への芭蕉の感動に思いを馳せながら、第三十三回「壺の碑」全国俳句大会を開催いたします。特別選者には、堀田季何先生をお迎えします。また、地元選者として、西山睦、成田一子、高橋健文の各先生をお迎えする予定です。実行委員長 高野ムツオも選を務めます。皆様お誘い合わせの上、奮ってご応募ご参加下さいますようご案内いたします。

※内容は多賀城市のホームページでご確認ください。

日時◆

令和八年十月四日(日)

午前十時～午後四時三十分

(俳句大会受付開始：午前九時三十分)

会場◆多賀城市文化センター小ホール

宮城県多賀城市中央一丁目二七一一

(仙石線多賀城駅から徒歩七分)

主催◆「壺の碑」全国俳句大会実行委員会

投句先(事務局)

宮城県多賀城市下馬三丁目七一一一三〇一

TEL/FAX 〇三一一三六五〇四九二

共催◆多賀城市・多賀城市教育委員会

協賛◆多賀城市観光協会、多賀城・七ヶ

浜商工会、芸術銀河協賛事業

後援◆七ヶ浜町、(公社)宮城県観光連

盟、仙台・宮城観光キャンペーン推進

協議会、宮城県俳句協会、宮城県現代

俳句協会、俳人協会宮城県支部、河北

新報社、読売新聞東北総局、朝日新聞

仙台総局、毎日新聞仙台支局、NHK

仙台放送局、tbc東北放送、仙台放

送、ミヤギテレビ、knb東日本放送、

Date fm、エフエムバイエリア株

式会社、宮城ケーブルテレビ株式会社

開催内容

プログラム 開会式 午前十時 囀目吟 一人一句

「壺の碑」へ吟行（無料バス準備）

入選句発表 入選句選評 表彰式

当日参加費 囀目吟投句料 一人一、五〇〇円

一般の部・応募句投句要領

題 当季雑詠（未発表作品一組三句）

投句料 一組一、〇〇〇円（無記名の定額小為替等を同封。ただし、何組でも応募できます。）

投句方法 応募用紙（四百字詰原稿用紙でも可）に作品三句、住所、氏名、俳号、所属結社、電話番号を楷書で記入の上、投句料を同封して郵送してください。

賞 選者賞 特選第一席、特選第二席、特選第三席 秀逸五句、入選一〇句

選者

俳誌「楽園」主宰

俳誌「駒草」主宰

俳誌「滝」主宰

俳誌「好日」主宰

俳誌「小熊座」主宰

堀田 季何

西山 睦

成田 一子

高橋 健文

高野 ムツオ

小・中学生の部・投句要領

題 未発表作品一人三句以内

投句料 無料

投句方法 応募用紙（四百字詰原稿用紙でも可）に作品三句以内、住所、氏名、学校名、電話番号を楷書で記入の上、郵送してください。

賞 特別奨励賞 一〇名 佳作 若干名

※小中学生の部の表彰式は十月三十一日（土）

小・中学生の部・選者

大会実行委員会

高野 ムツオ

小松 温美

小野 豊

神野 礼モン

投句先

〒九八五一〇八三五

宮城県多賀城市下馬三丁目七一―一三〇一

小松温美方

「壺の碑」全国俳句大会

事務局宛

電話 〇二二―三六五―〇四九二

※切り取って宛名としてご利用ください。

※投句用紙は、一般の部・小中学生の部共通です。

投句締切（当日消印有効）

一般 令和八年八月 六日（木）

小中学生 令和八年九月 十日（木）

※一般と小中学生との締切日が異なります。ご注意ください。

住所			〒			道 都 府 県			電話			（ ）（ ）			姓 号		ふりがな		大会当日参加		バス利用		所属結社（小中学生は学校名・学年）	
③	②	①	③	②	①														有・無	有・無				
						1組 1,000円						1組 1,000円												

- コピーまたは400字詰原稿用紙でも可。
- 学校毎の応募には別に校名・住所・担当教員名・応募数を記入の上、添付ください。その場合、投句用紙の住所欄は空欄でも可。